

名駅セミナーオフィス

ルームCご利用方法

# 必ずお守りください

ご利用規約にもございます通り、お客様のご利用方法によりましては、下記の通り追加請求が発生いたしますので、ご利用方法を必ずお守りください。

## 1. 無断延長による利用

セルフでの会議室運営となりますので、当日のご利用時間の延長は不可となります。

**無断延長利用が判明した際は倍の料金にてご請求**させていただきます。ご利用時間30分～1時間後に清掃担当がまいりますので、それまでに退室ください。

## 2. ごみの廃棄

飲食は可能ですが、館内にゴミの廃棄場所はございません。**ごみが散見される場合は特別清掃費を請求**させていただきます。

## 3. 原状回復がされていない場合

原状回復が必須となります。特にテーブルレイアウトをそのままお帰りの場合、**原状回復費を請求**させていただきます。**床のマーキングに合わせてください。**

## 4. エアコン、照明の消灯忘れ

ご利用料金にはエアコン、照明、その他設備に必要とする電気料金も含まれております。稼働し続けると電気料金等発生足します。その分の**電気料金ご請求**を行います。特にエアコンは動力が高くなっております。

## 5. 備品の返却忘れ

すべてのご利用備品は元の位置にご返却お願いします。**未返却の場合、特別清掃費を請求**させていただきます。

## 6. 退室時の鍵の閉め忘れによる盗難、器物破損等

施錠忘れによる備品等の盗難、破損が確認された場合は、**原状回復にかかる実費をご請求**させていただきます。

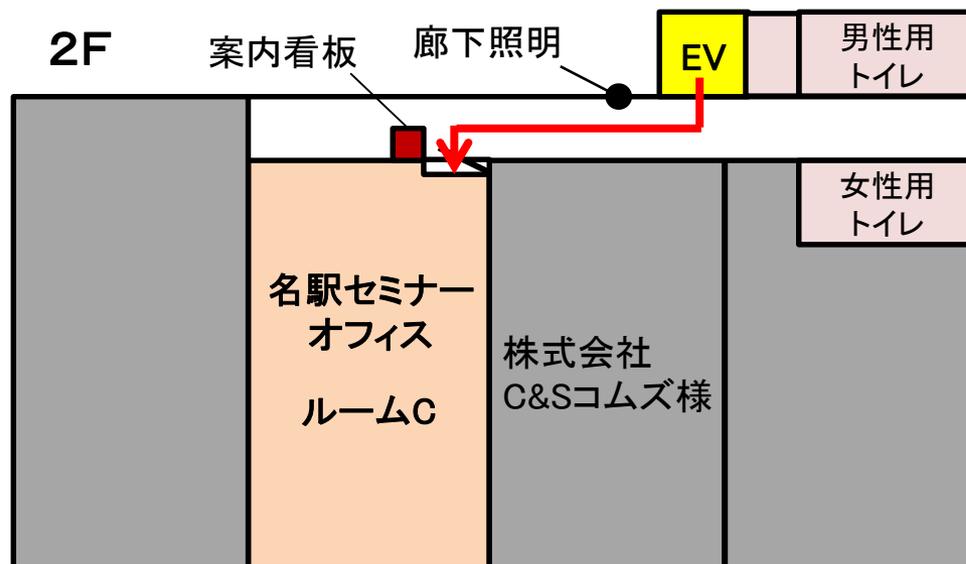
# 目次

目次	・・・	1P
ルームCテナントビル 外観・館内図	・・・	2P
ルームC 案内図	・・・	3P
共用部(廊下照明・案内看板)	・・・	4P
ルームドアの開錠・施錠方法	・・・	5P
室内照明・エアコン	・・・	6P
プロジェクターのご利用方法	・・・	7P
音声出力のご利用方法	・・・	8P
マイクのご利用方法	・・・	9P
インターネットのご利用方法	・・・	10P
コード類の収納個所	・・・	11P
トラブル対応	・・・	12P～

(プロジェクター、音声出力、マイク)

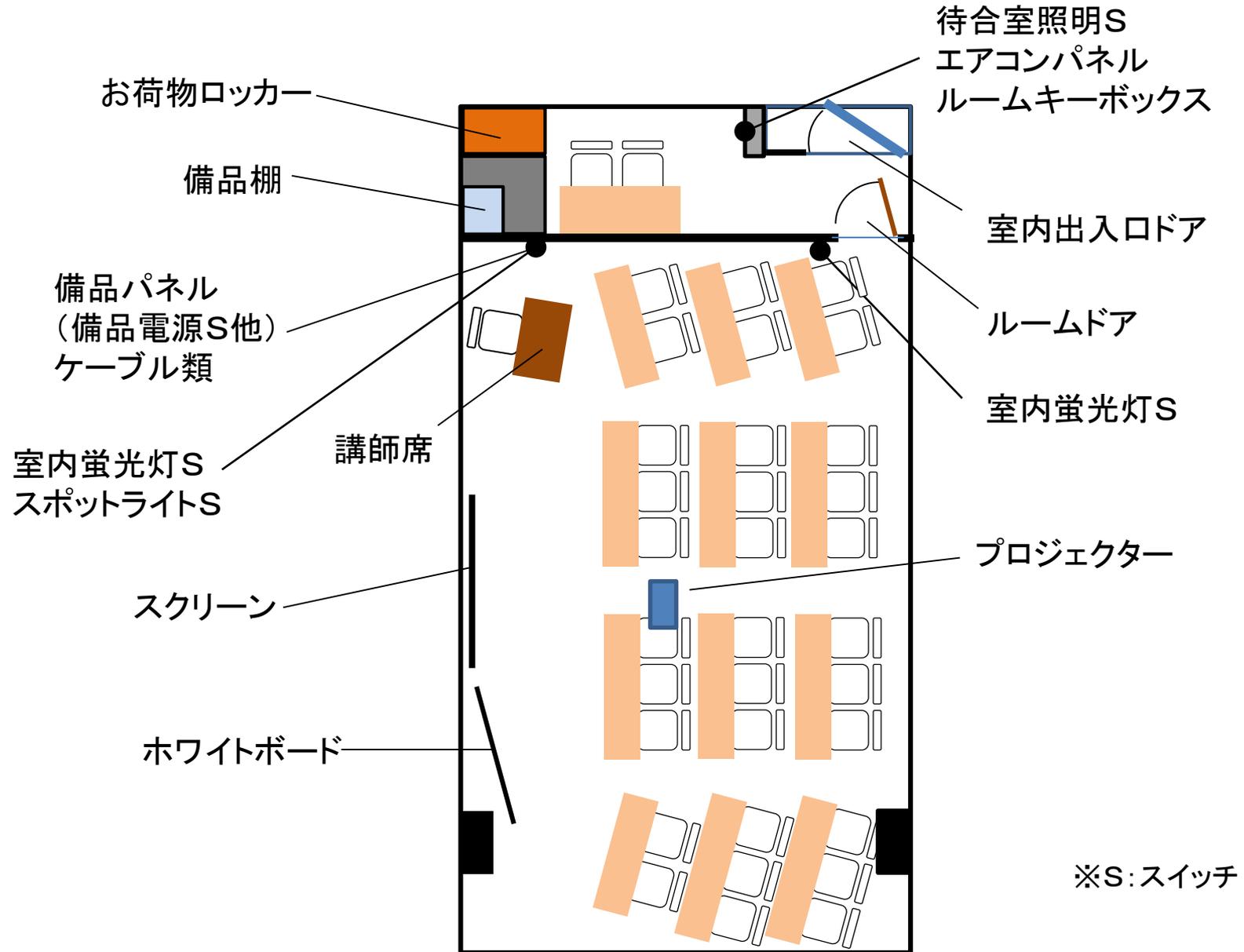
# ルームCテナントビル 外観・館内図

名古屋市西区名駅2-25-3  
ハイネスト浜島2F B号室



名古屋駅桜通口より徒歩7分  
地下鉄名古屋駅1番出口より4分

# ルームC 案内図



# 共用部（廊下照明・案内看板）

## ◇共用部廊下照明

他社様が稼働していない場合（休日、夜間など）は共用部廊下の照明がついておりません。下図に記載の位置にスイッチがございます。**お帰りの際は消灯**をお願いいたします。

## ◇エントランス案内用看板

看板は物件エントランス常時設置になります。**移動させない**ようお願い致します。

掲示方法は設置の**カードケース**に**掲示用の用紙（A4）**を入れて掲示ください。

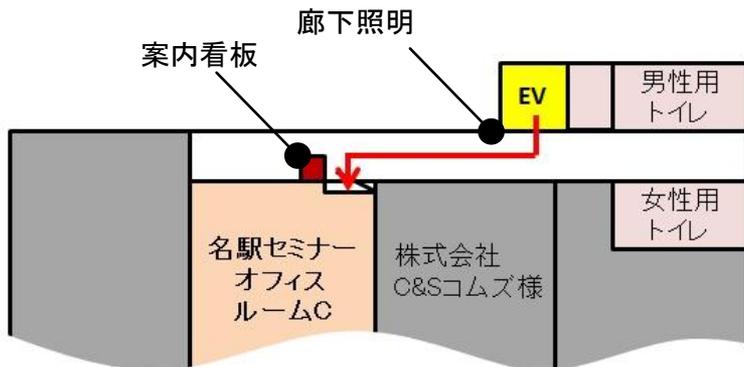
決して**マジック等で直接記載をしない**でください。**汚れが取れない場合回復実費**をご請求いたします。

※掲示物はおお客様ご自身でご用意ください。

## ◇2F会議室前看板

記載内容は自由で、下記のとおりに行います。ホワイトボード面のついたカードケースになります。

- ・持参いただいたプリント物、ポスター等を**カードケース**に入れて**掲示**する。
- ・もう方面がホワイトボードになっておりますので、**ホワイトボードマーカー**で記入する。



# 室内照明・エアコン

室内の照明は4種類ございます。待合室、室内蛍光灯照明、室内スポットライト、備品電源照明となります。

## ◇待合室照明

室内入口をはいて右側柱の裏にあります。待合室の照明となります。

## ◇室内蛍光灯

ルームドア入ってすぐ右と、講師席脇にございます。3点スイッチとなっております。

## ◇室内スポットライト

講師席脇にございます。プロジェクター映写時に室内を暗くしたい場合にお使いいただけます。

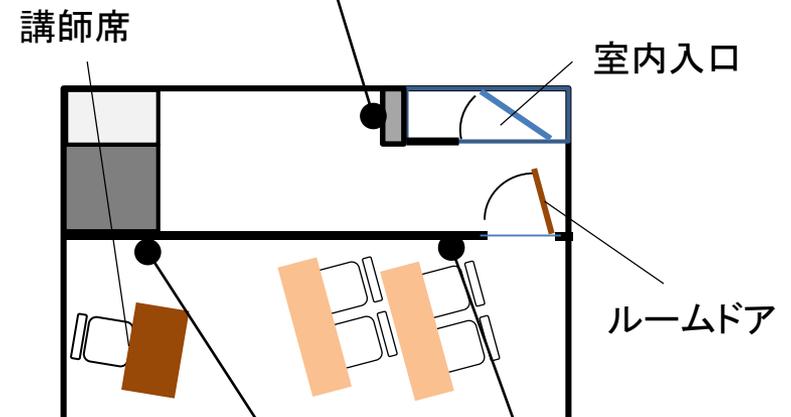
## ◇備品電源照明

備品電源スイッチが入っている場合に備品パネルを照らします。

## ◇エアコン

室内入口を入って右側柱の裏にあります。  
エアコンON時には電源スイッチが点灯しております。

※お帰りの際は、全てのスイッチをOFFにしてご退室をお願いいたします。



# ルームドア開錠・施錠方法

室内入口ドアについては当日開錠されております。  
ルームキーボックスが室内入口入って右側柱裏に設置されて  
おります。下記の手順に沿って、入室してください。

## ◇開錠方法

- ・ルームキーボックスのカバーをあけます。
- ・暗証番号ダイヤルがありますので、暗証番号を合わせます。
- ・レバーを押して蓋をあけます。
- ・キーを取り出し、ルームドアを開錠します。

※暗証番号はご利用日2日前にメールにてご案内いたします。  
※ご利用中はルームキーの管理をお願いします。ルームキー  
紛失時はドアノブの変更実費をいただきます。

## ◇施錠方法

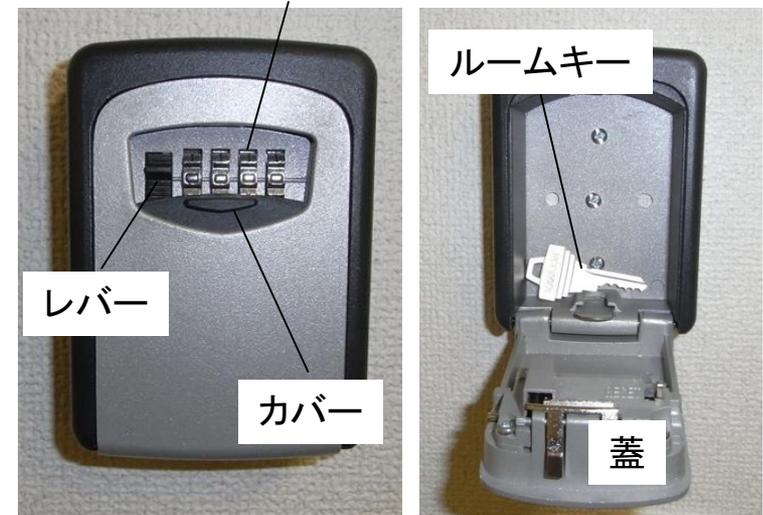
- ・室内の照明がすべてオフになっていることを確認してください。  
(室内蛍光灯、スポットライト、備品電源照明)
- ・ルームキーを施錠します。
- ・キーボックスにルームキーを収納し、蓋を閉めます。
- ・暗証番号を無作為に変更し、カバーを閉じてください。

※施錠し忘れによる備品盗難などあった場合は、実費をいた  
だきます。

平日事務時間内 050-1514-2464  
土日休日事務時間外 050-1253-4125



暗証番号ダイヤル



# プロジェクターのご利用方法

## ◇電源の入れ方

- ・備品電源スイッチをONします。  
(備品パネルへのライト、アンプ電源ランプがつきます)
- ・プロジェクター本体の電源スイッチをリモコンにてONにします。  
(通常は手前中央のプロジェクターが作動します)

※リモコンは備品棚中段にあります。電池切れの場合、直接本体の電源スイッチを押してください。

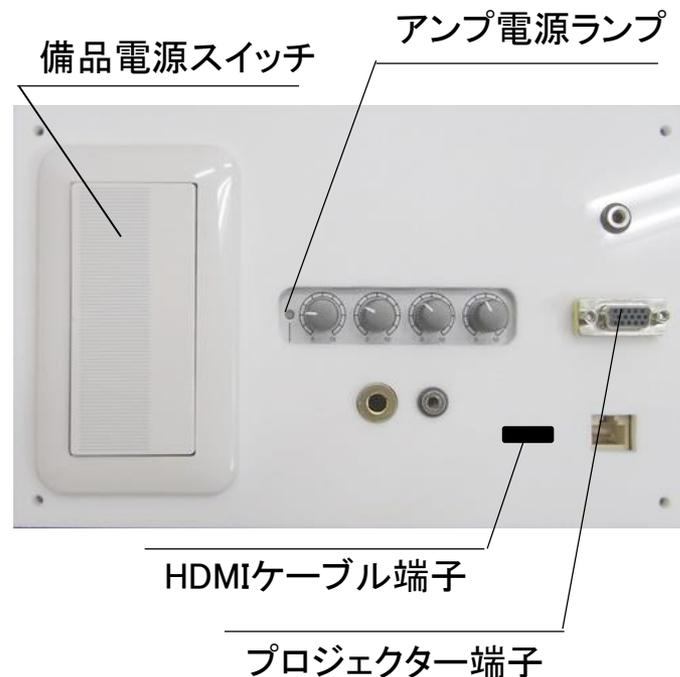
## ◇接続方法

- ・講師テーブル側にVGAケーブル、HDMIケーブルが来ておりますので、そちらを端末の端子に差し込みます。
- ・端末の出力を外部出力に設定します。

※VGA、HDMI端子以外の機種は変換器をご持参ください。  
※映像が映らない場合は、予備プロジェクター、PCにてお試しください。弊社対応はお申込み時にお知らせしております、「プロジェクター、モニターご利用時の注意事項」までとなります。

## ◇終了方法

- ・端子からケーブルを外します。
- ・リモコンにて電源をOFFにします(2回押しになります)。
- ・備品電源スイッチをOFFにします。  
(備品パネルへのライト、アンプ電源ランプが消えます)



平日事務時間内 050-1514-2464  
土日休日事務時間外 050-1253-4125

# 音声出力のご利用方法

## ◇電源の入れ方

- ・備品電源スイッチをONします。  
(備品パネルへのライト、アンプ電源ランプが点きます)

## ◇接続方法

ステレオ、モノラルとございますので、ご利用端子を端末のイヤホンジャックへ接続します。

## ◇ボリューム調整

- ・ステレオ音声・・・端末側のボリュームで調整します。
- ・モノラル音声・・・端末側、アンプボリュームの両ボリュームにて調整します。

※ノイズが入る場合は、他の音声のボリュームを0にしてください。

## ◇終了方法

- ・端子からケーブルを外します。
- ・備品電源スイッチをOFFにします。  
(備品パネルへのライト、アンプ電源ランプが消えます)

アンプ電源  
ランプ

ステレオ音声端子



電源スイッチ

モノラル音声端子  
ボリューム



音声ケーブル(2本)

# マイクのご利用方法

有線、無線マイクは備品棚の中段にあります。

## ◇電源の入れ方

- ・備品電源スイッチをONします。  
(備品パネルへのライト、アンプ電源ランプがつきます)

## ◇無線マイクの使い方

- ・マイクスイッチをONする。
- ・無線マイクボリュームにて音量を調整する。

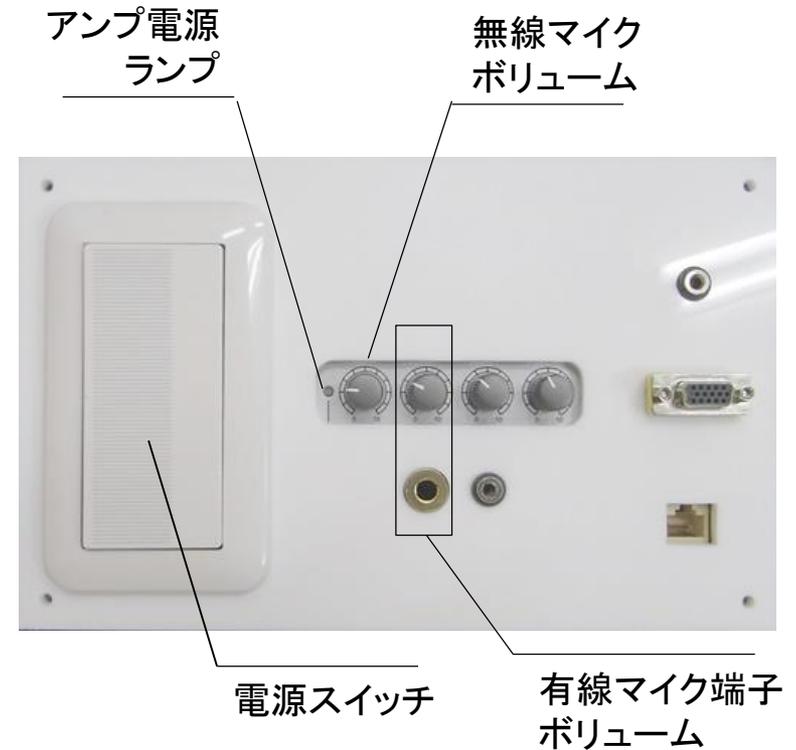
## ◇有線マイクの使い方

- ・有線マイク端子を備品パネルの端子に差し込みます。
- ・マイク電源をONします。
- ・有線マイクボリュームで音量を調整する。

※**ノイズが入る際は、他の音声ボリュームを0に**してください。

## ◇終了方法

- ・マイクをもとの位置に返却してください。
- ・備品電源スイッチをOFFにします。  
(備品パネルへのライト、アンプ電源ランプが消えます)



# インターネットのご利用方法

インターネットは有線LAN1本、無線LANの二種類がございます。特に電源等は等ではありません。

## ◇有線LAN接続方法

・講師テーブルまで有線LANが来ておりますので、PCに接続ください。

## ◇無線LANの接続方法

- ・**備品電源スイッチをON**します。  
(備品パネルへのライト、アンプ電源ランプがつかます)
- ・下記、SSIDを選択し、パスワードを入力してください。

SSID seminar-nagoya\*

パスワード seminar-nagoya

(\*は英数字になります)

アクセスが集中しますと、ルーターがフリーズする可能性があります。電源のON/OFFでのルーターリセットが必要になりますので、その場合は、準備室キーボックス右上の配電盤の「ネット他」にてON/OFFします。  
※照明、コンセントも切れますので、電源をご利用の機器はご注意ください。

平日事務時間内 050-1514-2464  
土日休日事務時間外 050-1253-4125

備品電源スイッチ



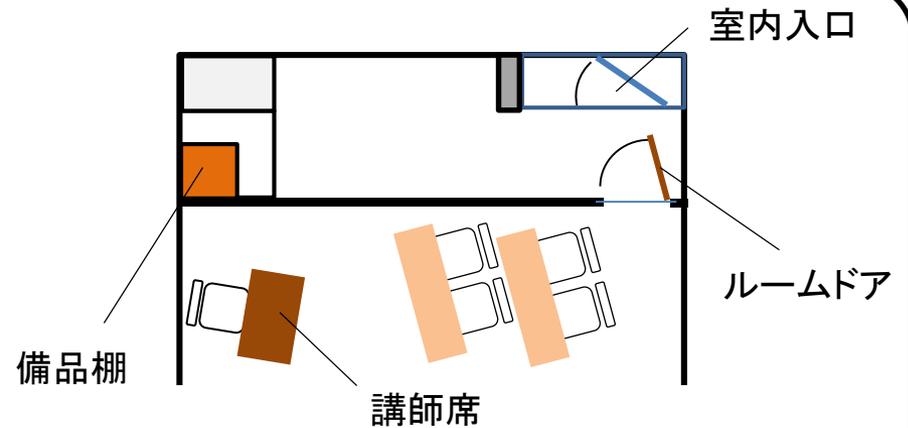
LANケーブル端子



# コード類の収納個所

無料でご利用できる備品は備品棚の中段、下段  
にあります。  
こちらよりご自由にお使いください。

お帰りの際は**必ず元の位置にご返却ください**。



## 備品棚中段

- ・プロジェクター用予備PC
- ・予備プロジェクター  
(電源、VGA、HDMIケーブル)
- ・予備VGA、HDMIケーブル  
(断線等発生時に利用)
- ・ホワイトボードマーカー



## 備品棚下段

- ・予備スピーカーセット
- ・6口タップ 1.5m × 4本
- ・3口タップ 3m × 2本
- ・予備プロジェクター用テーブル



# トラブル対応について（プロジェクター）

## ◆プロジェクター電源がつかない

- ・**備品電源スイッチがONになっているか**ご確認ください。（備品パネルへの照明、アンプ電源ランプの点灯をご確認ください。）
- ・リモコンの電池切れの場合がございます。プロジェクター本体の電源を直接押してください。

## ◆プロジェクターの輝度が暗い、点灯しない

- ・お部屋を暗くしても映像が暗い場合、ランプ切れの可能性がございます。予備プロジェクターへ。

## ◆映像がうつらない

- ・**コネクタがしっかりと接続されているか**ご確認ください。
- ・**PCの出力は外部モニター出力に切り替えてあるか**ご確認ください。

## ★プロジェクターが投影できない場合に交換

- ・**備品棚中段に予備プロジェクター**（VGA、HDMIケーブル）がございますので、そちらをご利用ください（備品棚下段にテーブルがございます）。
- ・VGAケーブル接続の場合はVGAケーブル、電源ケーブルを接続をし直すことで天井予備プロジェクターも、ご利用いただけます。

## ★予備PCのご利用 PCとプロジェクターの相性により投影ができない場合

- ・**備品棚中段に予備PC本体、アダプター**がございますのでご利用ください。
- ・ファイルの移動はweb（クラウドサーバーやブラウザメール等）でお願いします。
- ・スペックが高くありませんので、処理時間等、長くかかりますので、ご了承ください。

# トラブル対応について（ステレオ・モノラル音声）

## ◆音声がでない

- ・備品電源スイッチがONになっているかご確認ください。（備品パネルへの照明、アンプ電源ランプの点灯をご確認ください。）
- ・ボリューム端子、端末のボリュームは0になっていないか。  
ステレオ音声をお使いの方は、端末側のボリュームをご確認ください。  
モノラル音声をご利用の方は、端末側のボリューム、アンプボリュームの音量をご確認ください。
- ・接続ケーブルがまっているか  
ステレオ（黒）、モノラル（白テープ）の接続端末とボリュームとがまっているか。

## ◆ノイズが入る

- ・ご利用にならない音声のボリュームを0にしてお試しください。

## ★予備用PCスピーカー 通常スピーカーがご利用でない場合

- ・備品棚下段にPCスピーカーがございますので、そちらをご利用ください。
- ・ご利用後は元の位置にお戻しく下さい。

# トラブル対応について（マイク）

## ◆音声が出ない（無線マイク）

- ・備品電源スイッチがONになっているかご確認ください。（備品パネルへの照明、アンプ電源ランプの点灯をご確認ください。）
- ・無線マイクのボリュームが0になっていないか
- ・充電が十分でない可能性がありますので、もう一本のマイクでお試し下さい。

※上記お試しの場合もマイクが稼働しない場合は、有線マイクにてご利用ください。

## ◆ノイズが入る（無線マイク）

- ・手にて赤外線発光部分を隠していないか（マイクの後端部分が発行素子になります）
- ・充電が十分でない可能性がありますので、もう一本のマイクでお試し下さい。

## ◆音声が出ない（有線マイク）

- ・備品電源スイッチがONになっているかご確認ください。（備品パネルへの照明、アンプ電源ランプの点灯をご確認ください。）
- ・有線マイクのボリュームが0になっていないか。
- ・有線マイクの端子が備品パネル端子にささっているか。

## ◆ノイズが入る（無線マイク）

- ・コネクタがしっかり差し込まれているか。
- ・動作によってコネクタ部が動いてしまっていないか。